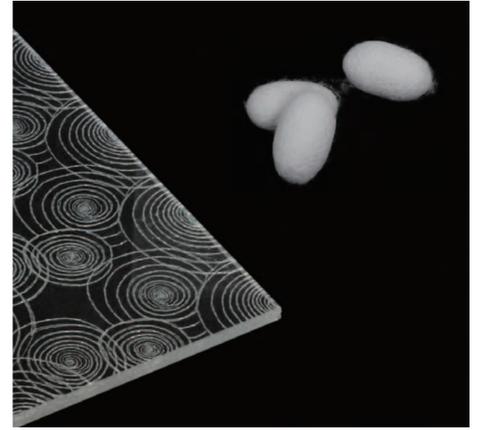


絹ガラスの製品ラインアップの充実による本格展開

株式会社伊と幸

！プランの背景 絹の魅力ガラスに封じ込め新たな用途を提案

- 国内に独自の生産背景を持ち、「日本の絹」の最高峰として知られる白生地商品を数多く企画・提供している。
- 新たな取り組みとして、これまで培ってきた和の審美眼を生かして、絹織物を板ガラスの間に挟んで封入した「絹ガラス」を開発。合わせガラスにすることで、絹織物は黄変退色することなく、美しさを永続的に保つことができる。また、紫外線透過をカットする効用や、万一ガラスが割れても飛散を防ぐなどの機能もあることから、建築用内装資材としての市場開拓を目指す。



！プランの知恵 丹後織物とコラボして使いやすく意匠豊かな資材を開発

- 建築・内装用資材として展開するには幅が短く使いにくいという絹ガラスの課題を解決するため、京都の地域ブランドである丹後織物の生地を建築・内装用資材の規格幅に合わせて織り上げ、絹ガラスの汎用性を広げる。
- 従来の織刺繍中心の生地だけでなく、独特の透かしやぼかし染めの意匠が美しい丹後織物がラインナップに加わることで、幅広い顧客ニーズに応じた提案が可能になる。
- 自社保有の3000柄を超える文様デザインと、連携企業のものづくり力を掛け合わせることで、モダンでスタイリッシュな空間を演出できる建材の開発・生産を行う。



！私たちのチャレンジ 産地の掘り起こしでインバウンド需要に対応

- 東京オリンピックに伴うインバウンド需要が拡大する中、新築・リノベーションされるホテルやゲストハウス、マンションなどに、その魅力をアピールする。
- 丹後の織物産地の魅力が見直され、地域活性化につながっていくことが期待される。



会社概要

代表者 北川 幸
所在地 京都市中京区御池通室町東入竜池町448-2
事業概要 絹・人絹織物製造卸売業
電話番号 075-254-5884
U R L <http://www.kimono-itoko.co.jp/>